

おあしす



親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2025

7

第39巻7号
(通巻455号)



峡西病院の理念

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味と一緒に考え、
より良い人生を伴走していく

病院見学

ケアする病院ネットワーク

峡西病院は全国10施設と「ケアする病院ネットワーク」を立ち上げ、身体的拘束のない当事者中心の良質なケアを追求していく活動をおこなっています。そこで2025年6月17日に、そうした活動をともにおこなっている医療法人社団富家会 富家病院（埼玉県ふじみ野市）を見学しました。

富家病院は療養病棟、回復期病棟、障害者病棟、地域包括ケア病棟の281床ある内科の総合病院です。「されたい医療、されたい看護、されたい介護」を理念に掲げ、患者さんがこれまで生きてきた物語（ナラティブ）を、患者さんに係わる全ての人が共有し、ともに寄り添う想いを大事にしている。「良いケア」を追求し続けている病院です。

病院の見学には、院長 川崎洋介、ソーシャルサポート部マネージャー 中村穰、アスピール病棟リーダー 興水陽の3名で行ってきました。

地域包括ケア病棟では認知症コントロール入院をおこなっているとのことでしたが、病院というよりホテルのような落ち着いた雰囲気、病棟と病室で、こうした雰囲気作りも認知症の人が心穏やかに過ごせるようになるケアのように感じられました。そして、認知症の人に中心静脈栄養や点滴などの治療をおこなう際

には「自己抜去」というリスクがありませんが、富家病院では「外さないように拘束する」というような発想ではなく、逆に「どうすればチューブ類を外せるか」を考える努力をして、見守りにしても、眠りスキャンのようなセンサーにしても、拘束しないためのシステムには惜しみなく投資を行い「拘束をしない医療」を長年実践しています。

富家病院の施設も活動もスタッフも「されたい医療、されたい看護、されたい介護」という理念が隅々まで浸透しているということがとても良く感じられました。ただ単に「拘束しない医療」を掲げているのではなく、患者さんや利用者さんの思いに寄り添い、その思いを配慮した考え

の中で、夢や希望を叶えていきたいという思いによって「拘束をしない」という考えを創りあげているように感じました。



時間外研修

精神科看護倫理

今、私が提供している関わりは、目の前のいる方（当事者）の最善の利益になり得ているだろうか。

時間外研修「精神科看護倫理」を受講した。タイトルには「看護」と文言が含まれる

が、看護職ではない私にとっても倫理を学び、倫理観を育む機となる貴重な研修であった。研修では倫理指針の一つである「善行」に触れた。これは、医療者にとつての最善の利益を追求することではなく、目の前にいる方にとつての最善の利益のために行動することである。ここで、冒頭の問いが私の心に生まれたのである。

これまでの私の関わりをふりかえると、目の前にいる方に対して、私が考えた支援計画に基づいて行動していたのかもしれない。十分な選択肢を提

供せず自己決定という行為を促していたのかもしれない。支援の手を差し伸べすぎて、目の前にいる方が悩み考え、成長する機会を奪っていたのかもしれない。

当法人の行動指針の一つに「利他の心」がある。善行と利他の心は通じるものであるから、利他の心で行動することは、倫理指針「善行」の体現である。今、私が提供している関わりを省察してみたい。

省察は、教訓を引き出し成長するための機となる。そして、省察を通じた成長が、目の前にいる方の最善の利益を追求した関わりの糧になるのだろう。

ソーシャルサポート部

中村 穰

幸せ発表会受賞者

最優秀賞

- 行動制限最小化への取り組み
車椅子テーブルの使用について考える
小堀さつき、堀内 麻衣（リスタート病棟）

業績賞

- 病棟転換により業務を見直し改善することで患者に適切なケアの提供をする

長沼 美和（クレル病棟）

- 新規利用者数拡大のために院内外に向けてリハビリに関する発信やこれらの動きをとるための時間確保を行う

清水 悠司（リハビリテーションセンター）

- 緊急対応に迅速な対応ができる

石川 純子（地域連携室）

創造賞

- 持続可能な食事提供を目指して

佐野 里美（栄養グループ）

- SNSにて情報発信を行い、きがる館の新規利用者の獲得、1日平均利用者数の増加を目指す

八木澤ひかり（きがる館）

- 相手の立場に立ち 見えること

渡邊 亜衣（リスタート病棟）

努力賞

- 多職種でグループの活動を行えるよう調整・活動の場を調整する

浅野 享子（OT・PTグループ）

- リハビリテーションセンターのパンフレットを作成し、院内外に周知し、リハビリテーションセンター新規利用者獲得を目指す

森澤 千恵、櫻井 千恵

（リハビリテーションセンター）

- 手順書を作成する事で、利用者への関わり方を統一化し、訪問看護の質の維持を図る

田原慎之介、村松奈々子

（アルプス訪問看護ステーション）

幸せ発表会（旧目標管理発表会）

2025年6月11日、特定医療法人南山会は法人内施設有朋館において《幸せ発表会》を開催しました。本発表会は、従来の目標管理制度を進化させ、職員の取り組みを共有し合う場としてリニューアルしたものです。今年度は80名ほどの職員が会場に集まり、10組の発表者が業務改善や、より質の高い医療を提供するための取り組みを紹介しました。審査の結果、特に優れた取り組みに対して最優秀賞、創造賞、努力賞、業績賞が授与されました。

【発表会当日の様子】

発表会当日は法人内の各部署より10組、合計13名の職員が多彩なテーマの発表を行いました。

地域活動支援センター「きがる館」職員の八木澤精神保健福祉士は「E-stationを活用した、施設の認知度向上を目指す取り組みを行いました。ゼロから始めたE-stationでしたが、1年間をかけて積極的に発信を続け、（6月11日現在）110件のフォローワーを獲得し、施設を利用されている方々

や普段お付き合いのある福祉・医療関係者のほか、地元企業など別の業種の方々ともつながりが持てたと言います。また審査の結果、最優秀賞を受賞した小堀看護士と堀内看護士は、認知症治療病棟内での拘束を最小化するために、病棟職員一丸となって患者さまの様子観察や転倒予防の方法の検討などを繰り返し行い、顕著に拘束件数を減らすことに成功しました。

発表会の終盤には、理事長より職員の努力に対する総評が述べられ、今後のさらなる成長と法人全体の発展への期待が語られました。南山会では、今後も職員の成長を支援し、より良いサービスを提供するための取り組みを継続してまいります。



OT・PT だより

流しそうめん会



久しぶりに流しそうめん装置を作ったの実施とあつて、午前中から準備に取り掛かりました。麺をゆでる作業、雨どいをつなげ流しそうめんの会場を作る作業と二手に分かれました。麺もい感じに茹で上がり、水が雨どいを流れた瞬間思わず拍手！



当日は雨模様で少し肌寒い日でしたが、皆さん真剣なまなざしで流れてくるそうめんに狙いを定め、箸ですくい上げていました。すくい上げた時のお笑顔もみなさん素敵でした。たくさんすくい上げた時に歓声が上がったり、「おいしい！」と何回もおかわりをしている方もおり、大盛況の流しそうめん会となりました。

日本の夏は暑いですが、昔からある

色々な涼のとおり方が

あつて良いですよ。

日本の風情というものを大切にしたいな

と感じました。



リハビリテーションセンターだより

Q & A

Q 峡西病院の外来リハビリ（リハビリテーションセンター）の利用を迷っていますが、情報（どんなことをしているか）を知るにはどうしたらよいですか？

A リハビリテーションセンタースタッフへお気軽にお問合せいただけます。主治医診察もしくはその前後のお時間に最寄りのスタッフまで「外来リハビリのことを知りたい」とお申しつけください。

対面による説明ではなく、まずは情報収集したい方は、携帯電話やパソコンにて「峡西病院リハビリテーションセンター」を検索いただくと、当院ホームページにて各種紹介をご覧いただけます。

より詳しい内容や利用までの手続きなどを知りたい方は、お電話にてご相談いただくこともできます。利用のお気持ちが定まっていない段階でのお問い合わせにも、数多く説明させていただいておりますのでご安心ください。

プログラム紹介

復職準備型グループ

リラックスプログラム 「休みませんか」

【活動曜日】 第一～第三金曜日 午後

【活動内容】

週末にほっとするリラックスを目的としたプログラムです。メンバーさんのやりたいこと、やってみたいことを相談して行っています。

伊奈ヶ湖散策、喫茶でコーヒータイム、レザークラフト等行い、週末の楽しみを味わっています。レザークラフトはリハビリテーションセンターを卒業後も趣味として楽しまれている方も多いです。

復職準備型プログラムにも、楽しみを目的としたプログラムがあります。

一緒にほっとする時間を過ごしませんか。お待ちしております。

興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。 ☎055-282-2151

* ホームページをぜひ、ご覧ください。

峡西病院 リハビリのご案内

検索

ろうけんTimes

TOPICS

今月の



豊富郷土資料館を訪れ、展示されていた懐かしい生活用具を眺めながら、「懐かしいね」「これ、うちにもあったよ!」と皆さんはどこか懐かしげな表情で一つひとつを見入っていました(^^)♪



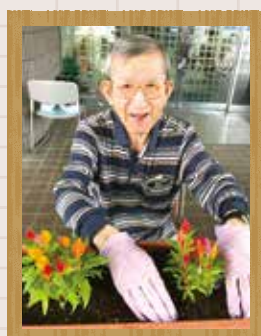
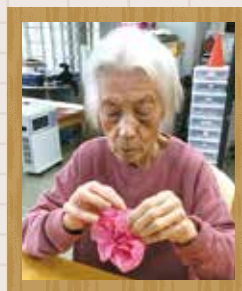
3F
通所
リハビリ



2F
認知症
専門棟

認知症専門棟の「制作グループ」ではお花紙で大き目の作品を制作中です(*^▽^*)

細かい作業で集中している様はまるで『職人』のような眼差しでした。来月号までには完成しているのかしていないのか乞うご期待☆



1F
一般棟



一般棟の『園芸グループ』では、花の苗植えを行ないました。利用者様数名で分担し、咲く花を想像し楽しく会話しながら細かい作業を行われておりました。どんな風に咲くか楽しみに待ちたいと思います(*^-^*)

* 峡西老健のホームページも
ご覧ください。

峡西老健 検索



峡西老健
の 理 念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを想い、あなたと結ぶ～

本の紹介コーナー

今回は、ダンカイロさんにおすすめの本を聞きました！

本の題名：貴族探偵

(作者：麻耶雄嵩／出版社：集英社文庫／出版年：2010年)

●読んだきっかけは？

ミステリ小説が大好きな友人から、面白いから是非読んでごらんと勧められて読んでみたものです。

●おすすめのポイントは？

山荘の鍵のかかった密室状態に部屋から会社社長の遺体が発見された。捜査に乗り出した警察の前に、執事を伴って突如現れた長身の若い男。口ひげを蓄え超高級スーツに身にまとい、颯爽と登場したのはその名も「貴族探偵」。時にメイドを連れ出して現場で悠々とお茶を飲みながら難事件を解決していく。しかし、推理を展開していくのは執事とメイド、という従来の推理小説の常識や、探偵というものの概念をひっくり返してしまう内容です。著者の麻耶雄嵩という人はかなり変わった小説を書く人のようで、一部のマニアックな読者からカルト的な人気を得ているようです。古典的な推理小説は読み飽きた、という上級者は読んでみる価値あります。

特定医療法人南山会は常によりよい医療を行うことによって、地域社会に貢献することを目的として設立されたものである。職員は常に技術の向上に心掛けるとともに、知性を磨き品性を養い、自己の人間形成に努めるべきである。

■ 職業倫理

1. 患者の人格の尊厳と権利を尊重し、心のこもった対応をして信頼を得ること。
2. 最善の医療を提供するために、常に学術的知識と技術の習得に努めること。
3. 自らの義務と責任を自覚して人格を高めること。
4. 職場内外の医療専門職の権利を尊重すること。
5. 医療の公共性を重んじて地域社会に貢献するとともに、法規範を遵守すること。
6. 良質の医療を提供するために、自ら心身の健康保持と増進に努めること。
7. 精神障害者に対する理解を深め、精神障害者がその障害を克服して社会復帰をし、自立と社会経済活動への参加をしようとする努力に対して協力すること。

万華鏡

私にはいわゆる世間で言われている『推し』と言う人がいる。ライブ参戦は当たり前！ファンクラブに入り情報と言う情報を集め、幸せを感じる毎日だった。コロナが流行る前までは……。しかしそれに代わる『推し』が現れた。一人が『孫』！もう一人が小説家！

孫についてはこれを読んで頂けてる人で、経験者は大きくうなずいていただいているかと思う。昔祖母から『孫は目に入れても痛くないほど可愛い』と私も可愛がられたが：その祖母の言葉が一番始めに思い浮かんだ。毎日のように娘に動画を請求する『バカばあば』を演じている？？わけだ（笑）

もう一人は知っている人はあまりいないと思うが（いたら是非想いを語りたいので連絡ください）『森澤明夫』と言う小説家。その人が書く本が見事に私の胸を射抜いた。その小説家の本（50冊？）を全て読みたくなり、集め読んでいる。もう3回以上同じ本を読む。私の毎夜眠る前のルーティンの読書。（ビタミン剤・いや眠剤とも言うか）他人がこれをみてなんて思うのかは知らない（笑）

ライブでは1人の人をみんなで『推す』あの一体感・連帯感が好き。同じ気持ちの人と目的を持って会話が出来るのが好き。孫に関してもただただ可愛い。読書にしてもただただ好き！それが私の幸せなのである。

勝手ながら：他人は、何て思ううと感じようと、私が幸せと思えば幸せなのである（笑）要するに私はそんな単純な考えなのである。「シンプルな人」と言い換えてほしい（希望）

私の趣味は、お小遣い程度で買える多少高価なジャパニーズウィスキーをコレクションする事です。恥ずかしながら、私は昔から体育会系であつたにも関わらず、お酒は大の苦手で、今でも飲みたいと思うことはありません。そんな私が、なぜお酒を買うことに喜びを感じるようになったかと言いますと、息子の存在が影響しております。最初は息子が二十歳になった時のお祝いで高級なお酒で乾杯出来たら良いななんて思ったのがきっかけでした。しかしある日ふと感じたのです。ある程度ジャパニーズウィスキーについて知識がないと、父として格好がつかないのではないかと、ただ飲むだけなら会話が弾まないのではないかと。私

私の趣味

はその日からSNSを通じてジャパニーズウィスキーについて勉強しようと思いましたが、ジャパニーズウィスキーの歴史、熟成される工程、世界を魅了する繊細さ、評価の高さに、いつの間にか心を奪われておりました。今まで酒販店に行くことが全くなかった私が、少しずつ知識がつくことで、実際原物をみたくなり、購入したくなり、とエスカレートし、気が付けば三十本を超えていました。今では息子とウィスキー巡りに酒販店を県外まで行くこともあります。

N

こちら編集室

「心が軽くなるヒント」

できない日があっても大丈夫。たまには、我慢しない日を作ってみて。自分の味方をやってみよう。小さな楽しみを用意しておくのもおすすめです。ひとりの時間も大切にしたいんです。

気が乗らない誘いは無理して行かなくて大丈夫。人と比べるクセ、少しずつ手放してみよう。失敗してもやり直せばいいだけ。周りに合わせて無理をして過ごす必要はありません。

やる気が出ない時は、休んでもいいんです。周りと比べて、自分に厳しくしすぎなくていいです。「今日はちょっとツイてない日だったな」そんな日があるだけで、人生全部が悪いわけじゃない。自分の居場所、自分で決めていいんです。あなたが幸せになれる選択を、少しずつ重ねていこう。一人に期待しすぎず、完璧を求めすぎず、結果や正解を急ぎ過ぎず、もう少しだけ、力を抜いてみて。未完成な自分も、まあいつかと思えるように。「これも私だ」って、受け入れてみて。

人生は、でこぼこで紆余曲折があつて当たり前。だからこそ、力まず、求めすぎず、頑張りすぎず、あなたらしいペースで進んでいけばいいんです。

今月の予定 7月

- 3日 防災委員会
9日 ケアプロセス会議
14日 労働衛生委員会
24日 地域精神医療研修会

今月の一枚



今年春にオープンした
甲府花小路に行ってきました。
映えスイーツです。

「おあしす」に関するアンケートにご協力をお願いします

いつも「おあしす」を
ご愛読いただきありが
とうございます。
より良い広報誌を目指
していくために、アン
ケートにご協力をお願
いします。

■下記QRコードからアンケートへの回答をお願いします。



おあす広場

今月もおあしすに素敵なお作品が寄せられました。

猫の恋おばちゃんやさし自まんな

今福和人

アジサイ寺雨降り成りし明月院

大森眞知子

大池の蓮の花にとまるチョウ

カナメ

裏庭の大樹の枝に蟬が鳴く

保坂五十鈴

太陽の季節の夏の海水浴

渡辺 あき

自由への近道は自分の心が決める

渡辺奈美子

影が差す影がある

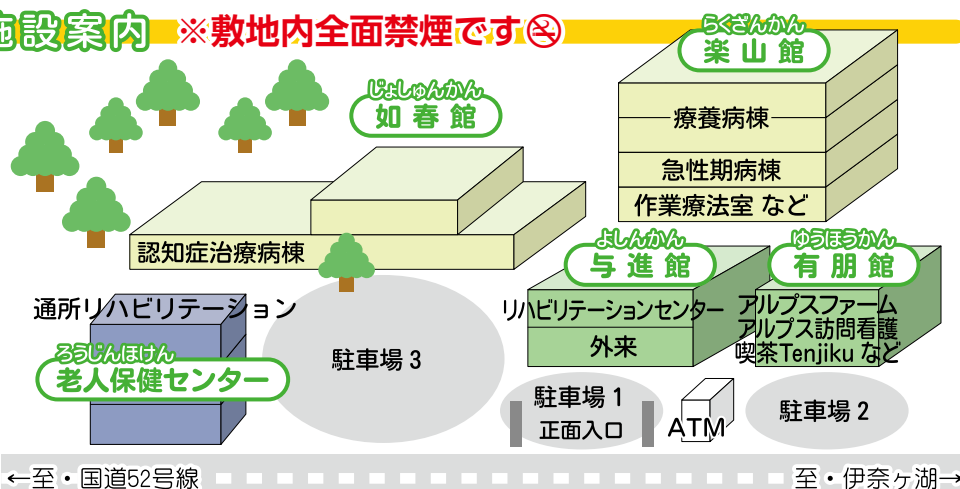
$$\begin{array}{c} \text{H} \\ \cdot \\ \text{H} \end{array}$$

カルメ焼きあ、割れちや

$$\begin{array}{c} \text{K} \\ \cdot \\ \text{H} \end{array}$$

※掲載は五十音順です。

施設案内 ※敷地内全面禁煙です🚭



交通案内

- **JR中央線**
甲府駅より車で40分
- **JR身延線**
東花輪駅より車で15分
- **中央高速**
甲府昭和ICより車で30分
- **中部横断道**
南アルプスICより車で5分
- **山交バス**
甲府ー南アルプス市甲西支所行き
(十五所経由) 諏訪営業所行き
(西野経由) 諏訪営業所行き
小笠原下仲町バス停徒歩5分

月刊おあしす第455号 1987/9/5創刊

発行所

〒400-0405 山梨県南アルプス市下宮地421
TEL 055-282-2151 FAX 055-284-4886
URL <http://www.nan-zan.or.jp>

特定医療法人 南山会

*** 広報委員会 ***

川崎洋介、大槻清志、川口 敦、對馬鈴香、河西崇子
雨宮尚登、山岸由佳、清水悠司、相川なつき、金丸彩

次回456号も
お楽しみに！